

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	303.7	心身障害者扶養共済掛金助成(上野市所管内)	会計	01	一般会計
基本施策	5	障害のある人の自立した生活を支える	款	03	民生費
担当部課名	健康福祉部 高齢障害課		項	01	社会福祉費
作成者氏名	榊 光裕	連絡先	目	04	障害福祉費
		22-9657	細目	101	障害者福祉一般事業
			細々目	01	障害者福祉一般経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	心身障害者扶養共済事業に加入する障がいのある人であって、住民税が非課税または住民税均等割のみ課税の者	掛金を助成することにより、障がいのある方の家族等の身寄りが居なくなった場合でも安心して暮らせる。			
事業内容	心身障害者扶養共済掛金助成 扶養共済制度は、障がいのある人を扶養している保護者等が、自らの生存中に毎月一定の掛金を納めることにより、保護者に万一のことがあったとき(死亡・重度障害)、障がいのある方に終身一定額の年金を支給する制度である。市では、扶養共済制度の掛金を一部助成する。 対象者:扶養共済事業に加入する者で、住民税が非課税世帯または住民税の均等割のみ課税世帯の者 助成額:住民税非課税世帯は掛金の2分の1の額、住民税均等割のみ課税世帯は掛金の10分の3の額				
	三重県と同額の補助を行っており、住民税非課税世帯の場合は実質負担はなし、均等割のみ課税世帯は10分の4の負担。				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	健康福祉部関係補助金等交付要綱

投入資源

投入人員	正規職員 (人)	H17	H18(予算)	H19(予算)
		0.1	0.1	0.1
支出内訳(千円)	人件費合計(A)	720	720	720
	事業費(B)	223	315	315
	補助金	223	315	315
	その他			
合計(A+B)		943	1,035	1,035
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源		943	1,035	1,035
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
掛金助成件数	人	5	7	7			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
対象者適用比率 (補助金交付者数 / 対象者数)	当補助金制度の対象者の人数を分母とし、補助金交付者数を分子とする対象者の適用比率を指標とする。	%	100 目標 ( )	100	100
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<ul style="list-style-type: none"> <li>旧上野市から補助してきた経緯があり、県内の他市でも行っている。合併以後、全市に拡大。</li> <li>三重県も同額の補助を行っている。</li> </ul>
--

評価	必要性	4	障がいのある人が家族等の身寄りが居なくなった場合の保険機能として、重要な役割を果たしている。今後も継続して実施していく必要がある。	総合評価 <b>B</b>
	有効性	3		
	達成度	2		
	効率性	3		